



田尻小学校 学校だより

# ほなみ

No. 9 令和5年10月11日発行

校章「桐」 教育目標「夢や目標に向かって、ともに学び、しなやかに生きる児童の育成」

〒989-4413 大崎市田尻通木字一所谷10番地3

TEL 0229-39-0048・FAX 0229-39-0129

[田尻小学校ホームページ→](#)



た 互いを認め  
じ 自信をもって  
り 理想を求める  
田尻っ子

## 「高い目標に向かってチャレンジし続ける2学期に」

2学期の始業式にあたって 校長 小松 弘昌

9月までは、暑さが続いていましたが、ここにきて朝夕が涼しいと感じられる季節になりました。急に気温が下がったので、寒いと感じている人もいるかもしれませんね。

朝夕が涼しくなり、校庭の植物たちも変化を感じ、葉っぱを色付かせています。イチョウの葉っぱは黄色に、プラタナスの葉っぱは、茶色でしょうか。1年生さんに植えてもらったアサガオも、夏の終わりを告げ、実を付けてくれています。マツにも松ぼっくりが付き始めていますね。植物たちは、どこで季節を感じているのでしょうか。実は、根っこが感じ取っているのだそうです。つまり地面の温度が下がってきたので、そろそろ冬支度をしようとスイッチを入れるのだそうです。野生の動物たちも同じです。クマやリスたちも寒い冬を乗り切るためにしっかり木の実を集めて食べていますね。人間も寒さに備えて食欲が増す季節でもあります。それだけではありませんね。ついこの間までは、半袖を着ていましたが、今は長袖になり衣替えもしました。

秋は、読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋などよく言われます。何をするにもちょうどいい季節です。ぜひ、皆さんも自分自身を成長させるために、高い目標をもって取り組む秋、そして、2学期にしてほしいと思います。

皆さんに以前、今世界で活躍している人の一人、大谷翔平選手のお話をしたことがあると思います。覚えていますか？二刀流として大活躍していますね。残念ながら、肘のケガをしてしまい手術をしました。すごいことに、大谷選手は、「これまで以上の力を発揮したい。」と手術をしたそうです。驚きです。大谷翔平選手に関する本を読んだことがある人は知っていることかもしれませんが、改めて聞いてください。大谷翔平選手は、野球の本場、アメリカで100年に一人の逸材と言われています。そして、これまで誰も記録したことのない大記録を打ち立てている最中です。なんと今年は、日本人初のアメリカン・リーグ、ホームラン王にもなりまし、すごい記録を打ち立てているのですから、たくさん表彰されると思います。どうして、大谷選手は、世界中の人が驚くようなことをやってのけているのでしょうか。不可能だと言われていたことを可能にしているのでしょうか。それには、やはり高い目標があったからだと思います。

小学生のころから野球チームに入り、「もっと速い球を投げたい。もっと遠くへ打ちたい。もっと上手くなりたい。」と何度も何度もそのための練習に励んでいたそうです。小学校3年生には、「プロ野球選手になる」と目標を立て、その9年後には日本のプロ野球選手に、そしてその4年後アメリカでメジャーリーガーになり活躍しています。すごいことに今でも小学生の時に立てた目標「もっと速い球を投げる。もっと遠くへ打つ。もっと上手くなる。」に向かってチャレンジし続けているのだと言います。

大谷翔平選手は、これまでも何度もチャレンジをしては成功と失敗を繰り返し、さらに高い目標を達成するために、どうするといったのか考え、勉強し、ひらめいたことはどんどん挑戦し今に至っているそうです。時速160kmのスピードボールを投げるために3年間かけて身体づくりをして達成し今は時速170kmのスピードボールを投げたいとトレーニングしている大谷翔平選手に驚くとともに、並外れた強い意志を感じます。

みなさんは、大谷選手をどう思いますか。ぜひ、みなさんも大谷翔平選手のように、高い目標に向かってチャレンジし続ける2学期にしてほしいと思います。

今月末には学校行事として学習発表会があります。これまでの学習の成果を生かし、みんなで立てた目標に向かって学習発表会を成功させてほしいと思います。期待しています。そして、これからの6か月の中で、ぜひ自分の目標が達成できるように、やる気をもってみんなで応援し合い頑張っていきましょう。